



桜南

越谷市立桜井南小学校

平成26年度夏休み号

平成26年 7月18日

～笑顔、元気、感動にあふれ、児童が生き生きと伸びる学校～

ししまいの里 だるまの里

ホームページアドレス http://school.city.koshigaya.saitama.jp/sakuraminami_e/index.html

平成26年の夏休み

「一度きり、たったひとつの・・・だから大切に。」

校長 坪井 俊治

平成26年度第1学期の終業式を迎えました。4月8日から71日間、保護者・地域のみなさまのご理解とご協力に支えられ、子どもたちと全力で向き合い、教育活動を進めることができました。本当にありがとうございました。

カレンダーの巡りで、19日と20日は土・日曜日のお休みとなり、21日から始まるとされる夏休みは実質2日多くなります。本日の終業式では、夏休みにあたり、子どもたちに次の話をしました。ご家庭でも話題にさせていただければ幸いです。

桜井南小学校のみなさんは、この1学期にたくさんの活動をしました。今日ここで、始業式の時、がんばってほしいとお話しした3つのことについて質問をします。

一つ目。「できる」ように、「わかる」ようになろうと思って勉強したり練習したりしたことは何ですか。

二つ目。たくさんの人と「かかわる、ふれあう」こと。あいさつをする、お話をする、親切にしたりお手伝いをしたりする、仲よく遊ぶ、けんかをしたときにごめんなさいとあやまる、こういうことがたくさんできましたか。

三つ目。ずっと「がんばってつづけてきたこと」は何ですか。例えば、忘れ物をしない、はきものをそろえる、ゴミを見つけたら拾う、校庭を走る、よい姿勢で勉強するなど。どうでしょうか。

さあ、夏休みです。

1年生は、小学生としてはじめてです。6年生は6回目。学年の数だけ夏休みの経験があるわけです。でも、ちょっと待ってください。例えば、3年生のみなさん、あなたたちは、2年生の時と同じ夏休みを過ごしますか？ もう一度平成25年の7月21日にもどって生活ができますか？ 答えは「過ぎさない、できない」だと思います。同じようなことは繰り返されるかもしれませんが、わたしたちには2度同じ時が来ることはありません。だからこそ、1年生の、2年生の、3年生の、4年生の、5年生の、6年生の、一度しかないそれぞれの夏休みを大切に過ごしてください。その時作る思い出も絶対に2つ目が無い、たったひとつです。

たくさんの人と「かかわり、ふれあって」、よいことや正しいことを「まなんで」、自分でやろうと決めたことを毎日「やりつづけて」、一度きり、たったひとつの平成26年の夏休みを最高のものにしてください。

もちろん、「たったひとつのいのち」を大切にしてください。

◆ししまいの里・桜井南小学校 郷土を学ぶ機会です◆

下間久里の獅子舞（下間久里香取神社）は、7月20日（日）

～「まなぶ」・「かかわる」・「つづける」を大切にします。～